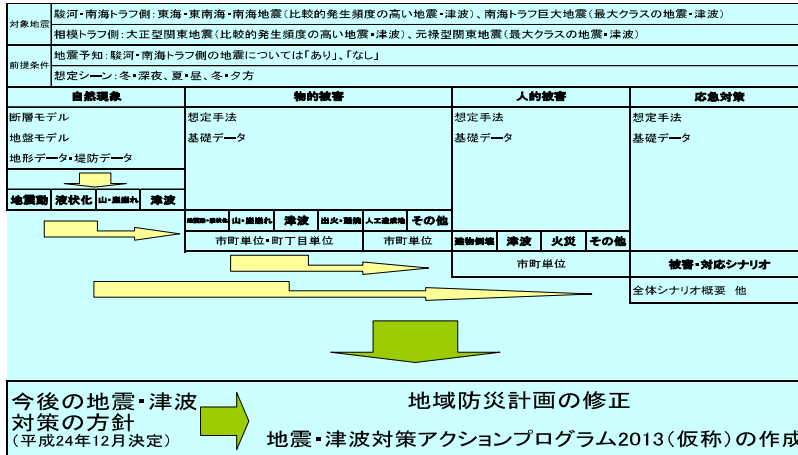


第4次地震被害想定への検討状況



今後の地震・津波 地域防災計画の修正
 対策の方針 (平成24年12月決定) → 地震・津波対策アクションプログラム2013(仮称)の作成



静岡県第4次地震被害想定における対象地震(案)

		レベル1の地震・津波	レベル2の地震・津波
駿河トラフ側	地震動	【東海・東南海・南海地震の3連動】 ・中央防災会議(2003)モデル	【南海トラフ巨大地震】 ・内閣府(2012)モデル(M9) 基本ケース、東側ケース、西側ケース、陸側ケース
	津波	【東海・東南海・南海地震の3連動】 中央防災会議(2003)モデル 【1854年安政東海型地震】 石橋(1976)モデル 【想定東海地震】 石橋(1976)モデル	【南海トラフ巨大地震】 ・内閣府(2012)モデル(M9.1) ケース①、ケース⑥、ケース⑧
相模トラフ側	地震動	【1923年大正型関東地震】 ・行谷ほか(2011)モデル(M7.9) 「不均質すべり」によるモデル	【1703年元禄型関東地震】 ・行谷ほか(2011)モデル(M8.1) 「不均質すべり」によるモデル
	津波	【1923年大正型関東地震】 ・行谷ほか(2011)モデル(M7.9) 「不均質すべり」によるモデル	【1703年元禄型関東地震】 ・行谷ほか(2011)モデル(M8.1) 「不均質すべり」によるモデル



中間報告(案)

①震度分布・津波高

	レベル1の地震・津波	レベル2の地震・津波
震度分布	【東海・東南海・南海地震の3連動】 ・中央防災会議(2003)モデル	【南海トラフ巨大地震】 ・内閣府(2012)モデル(M9) 基本ケース、東側ケース、西側ケース、陸側ケース
駿河トラフ側 津波高	【東海・東南海・南海地震の3連動】 中央防災会議(2003)モデル 【1854年安政東海型地震】 石橋(1976)モデル 【想定東海地震】 石橋(1976)モデル	【南海トラフ巨大地震】 ・内閣府(2012)モデル(M9.1) ケース①、ケース⑥、ケース⑧

②被害・対応シナリオ想定の子

③地震・津波対策アクションプログラム2013(仮称)の子

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに

物的・人的被害の前提条件

●地震予知

駿河・南海トラフ側は「あり」、「なし」を設定

●設定シーン

想定される被害が異なる3種類の特徴的シーン
(季節・時刻)を設定

①冬・深夜(多くが自宅で就寝中に被災)

②夏・昼頃(自宅外で被災するが多い)

③冬・夕方(火気使用が最も多い時間帯)

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに

物的被害

- 建物被害

地震動、液状化、山・崖崩れ、津波、出火・延焼、人工造成地による被害を想定

- その他被害

ブロック塀等の転倒、屋外落下物の発生等による被害を想定

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに



人的被害

- 建物倒壊

地震動、山・崖崩れによる木造・非木造建物倒壊を原因とする被害を想定

- 津波

逃げ遅れによる被害を想定

- 火災

炎上出火家屋からの逃げ遅れ等による被害を想定

- その他

屋内収容物移動・転倒等による被害を想定

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに



被害・対応シナリオ想定

想定の方

- 県が実施する対策の検討の基礎資料とするため、全県域における被害と対応の実施状況をマクロ的に想定
- 原則として災害発生直後から復旧、復興までの期間について、被害の種別とそれに対する対応を時系列形式で整理し、定性的に記述
- 東日本大震災の教訓や社会環境の変化等を踏まえ、南海トラフ巨大地震等の広域災害の対策に関する課題の抽出に主眼を置く

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに



被害・対応シナリオ想定

〇15のシナリオを想定

①全体、②自然現象・建築物被害・火災等、③県災害対策本部、④地震予知状況下に実施する地震防災応急対応、⑤ライフライン、⑥避難対応、⑦救出救助・医療救護対応、⑧住宅対応、⑨広域受援、⑩交通・緊急物資確保対応、⑪し尿・ごみ・がれき対応、⑫経済影響、⑬県民、⑭富士山噴火が重複した場合の対応、⑮原子力災害への対応

〇中間報告では

- 被害・対応シナリオ想定概要
- 南海トラフ巨大地震等の被害状況のイメージと対応(全体像)

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに

